中学校第2学年 保健体育科学習指導の一例

※ は、リーフレット活用場面

本時の展開(2/6)

	1	2 / U)		大
過程	時間	学習活動	形態	指導上の留意点
導入	8分	 がんについての知識を確認する。(4 項目チェック) 日本人におけるがんの要因をグラフから読み取り発表する。 	個人個人	○ ワークシートを活用し、がんに関するこれまでの知識を確認させる。○ 生活習慣病と共通する部分と、それ以外の要因があることを理解させる。
		3 鹿児島県のがんの現状について知る。	一斉	○ リーフレットを提示し、本県の実態を 理解させる。
	2分	4 学習課題を確認する。	一斉	
展開		がんを予防するには、どうすればよいか。	, ,	
	18分	5 「がんちゃんの冒険」を視聴する。 ※「がんちゃんの冒険」YouTube https://www.youtube.com/watch?v=zsFu 1IZs18	個人	○ 気になったことや気づいたことを記録させる。
	3分	6 がんの発症要因や予防法などを,ワークシートに記入する。	個人	○ がんと生活習慣病の共通する部分から,どのようなことに気をつけて生活することが大切かを考えさせる。
	7分	7 グループで意見交換し,がんを予防するために注意すべきことを発表する。	クループ 一斉	○ 動画とリーフレットを参考に,グループで意見交換させ,まとめた内容を発表させる。 (評価:態度)
終末	7分	8 20 年後の自分に向けて, がん予防の 手紙を書く。	個人	○ 生活習慣の見直しや今後の生活で注 意することを踏まえた内容になるよう アドバイスする。 (評価:知識)
	3分	9 手紙の内容を発表し、本時のまとめをする。	一斉	 ○ がんの予防には、適切な生活習慣を身に付けること、その他に様々な要因があることを理解させる。 ○ 今後、健康診断やがんの治療について
	2分	10 次時の予告をする。	一斉	学習することを知らせる。

評価規準

- ア がんの予防には、生活習慣病の予防と同様に、適切な生活習慣を身に付けることなどが有効であること について、理解したことを言ったり書いたりしている。(知識・技能)
- イ 生活習慣病などの予防について、課題の解決に向けての学習に自主的に取り組もうとしている。

(主体的に学習に取り組む態度)

1. がんについて、どれだけ知っていますか。

がんの予防

 ① 現在,日本では約()人に1人はがんにかかる。 ② がんは,(異常な細胞が増殖する病気 ・ 生まれつきの病気)である。 ③ がんは,(食生活 ・ 運動習慣 ・飲酒,喫煙)に関係がある。 ④ がんは,(治らない病気 ・ 治療により治る病気)である。 	
2. 資料からわかることを書き出しましょう。	
○ ○	
0	
3. がんちゃんの冒険を観て,がんの発症要因や予防法について証	込しよう
① 日本人の()人に1人はがんにかかる。② がくの原因の約() 割は生活羽標でする。	
② がんの原因の約()割は生活習慣である。③ がんの最大の要因は ()である。	
④ 日本人のがん検診受診率は ()割である。	
	_

資料

図1 日本人におけるがんの要因

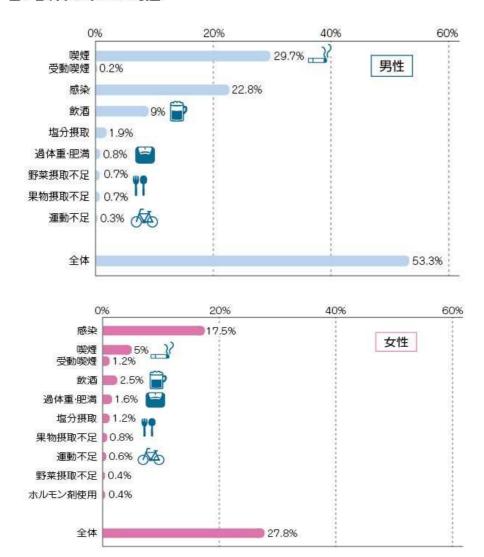


表2 がんの発生に関係するウイルス・細菌

原因となるウイルス・細菌	がんの種類
ヘリコバクター・ピロリ(H. pylori)	胃がん
B型・C型肝炎ウイルス(HBV、HCV)	肝臓がん
ヒトパピローマウイルス (HPV)	子宮頸がん、陰茎がん、外陰部がん、腟がん、 肛門がん、口腔がん、中咽頭がん
エプスタイン・バーウイルス (EBV)	上咽頭がん、バーキットリンパ腫、ホジキンリンパ腫
ヒトT細胞白血病ウイルスI型 (HTLV-1)	成人T細胞白血病/リンパ腫